



臨床研究に関する情報の公開

作成日：1.0版 2026/03/09

研究課題名	健常高齢者、慢性閉塞性肺疾患患者、間質性肺疾患患者を対象とした Asian Working Group for Sarcopenia 2025 基準サルコペニアに対する口腔内最大吸気圧のカットオフ値算出と横隔膜移動距離・胸鎖乳突筋筋厚の比較：後方視観察研究
研究の対象	健常高齢者：「COPD 患者の横隔膜動態が換気応答に与える影響」（承認番号 31-086）で研究参加同意を得た健常高齢者 慢性閉塞性肺疾患患者：2019年4月～2023年1月までの期間に呼吸リハビリテーションを実施した慢性閉塞性肺疾患患者 間質性肺疾患患者：既存研究「間質性肺疾患患者における呼吸サルコペニアと運動耐容能との関連について」（承認番号 R06-159） 選択基準 対象患者は下記のすべての基準を満たす患者とします。 ● サルコペニア判定に必要な握力および ASMI データが取得されている者
研究目的・方法	本研究では、既存データを用いて Asia Working Group for Sarcopenia 2025 基準(握力と四肢骨格筋量)によりサルコペニア該当の有無を判定した上で、サルコペニア有無に対する MIP のカットオフ値を算出する。加えて、健常高齢者、慢性閉塞性肺疾患患者、間質性肺疾患患者における呼吸時・吸気時の胸鎖乳突筋筋厚および最大吸気時の横隔膜移動距離を比較します。 なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会 (https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html) で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。
研究に用いる資料・情報の種類	以下の情報を、カルテ診療録、過去の研究測定データより収集致します 1. 口腔内最大吸気圧 2. 基本情報：年齢、性別、体重、body mass index 3. 臨床検査所見（血液検査） 4. 画像検査所見（レントゲン、CT 検査） 5. 肺機能検査（肺活量、一秒量、一秒率、最大吸気容量、肺拡散能） 6. 身体組成測定（四肢骨格筋量・除脂肪量・脂肪量・位相角・体内水分量） 7. 握力、心肺運動負荷試験もしくは6分間歩行試験の結果 8. 横隔膜移動距離 9. 横隔膜筋厚（間質性肺疾患患者のみ） 10. 胸鎖乳突筋筋厚
利用を開始する予定日	医学部長による実施許可日（2026年3月19日）
外部への資料・情報の提供	本学単独研究のため、外部への資料・情報提供はありません。



近畿大学病院 [リハビリテーション科]

研究組織	<p>研究責任者 リハビリテーション医学 臨床教授 東本 有司 (医師)</p> <p>研究分担者 呼吸器・アレルギー内科学 主任教授 松本 久子 (医師)</p> <p>研究分担者 呼吸器・アレルギー内科学 准教授 西山 理 (医師)</p> <p>研究分担者 リハビリテーション部 水澤 裕貴 (理学療法士)</p> <p>研究分担者 リハビリテーション部 白石 匡 (理学療法士)</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。なお、情報の利用を拒否しても不利益を被ることはありません。 拒否する場合の申し出の期限：2027年3月31日, 17時まで これ以降につきましては、申し出がありましてもその利用を停止することができませんので、ご了承下さいませ。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒590-0197 大阪府堺市南区三原台1丁目14番1号 連絡先：近畿大学病院 リハビリテーション部 水澤裕貴 連絡方法 E-mail: hiroki-mizusawa@med.kindai.ac.jp 電話：072-288-7222 内線：5885</p>
情報の管理に責任を有する機関の名称	近畿大学医学部